

STEP 1

経営課題の整理と人材ニーズの明確化

- 経営者との面談
- 分析(事例)
- 経営課題の整理
- 求める人材(例)
- 組織 での役割

真の課題探し①

経営者と面談し真の経営課題を探します

経営方針(経営目的)

- ・企業の目指すべき姿
- ・社会に対する役割

現状分析(PDCA)

- ・目標達成度合(PDCA)
- ・内部環境・・強みと弱み
- ・外部環境・・チャンス(機会)とリスク(脅威)

経営計画・戦略(数値目標作成)

- ・今後5年間に向けてやるべきこと
- ・解決すべき課題の優先順

拠点の視点・気づき

新しい価値感
の創出

固定観念
の払拭

過去の成功体験
に拘り過ぎない

ITの活用
も不可欠

変えるべきは変え守
るべきは守る

真の課題探し②

課題の整理します

経営管理

- 具体的な経営計画を策定したい
- 現経営者や後継者の指南役がほしい
- 組織・人財管理制度を構築したい

生産性効率化・向上

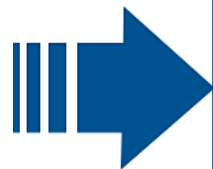
- ニーズを先取りした品質管理を強化したい
- 経理の専門家の目で無駄を見つけたい
- IoTを導入し効率向上を図りたい

事業分野拡張

- コア技術を生かし新製品を開発したい
- 特定の商品や特定の顧客への依存解消
- 下請脱却・新事業に進出する

販路開拓

- 海外進出のノウハウが欲しい
- IT活用で 販路の開拓がしたい
- マーケティングのノウハウが欲しい



次に

人材ニーズを明確化します

求める人材(例)

経験や専門力 性格・人柄などを明確にしてシートに記入いただきます

業種・専門性

- 経営戦略策定経験者(経営者補佐等)
- マーケティング経験者
- 営業開発人材
- 開発プロジェクトリーダー経験者
- 高い技術・解決力を有する人材
(設計・製造・品証)
- 専門知識を有する人材
(財務・法務・IT等)
- 海外進出経験者
- 同業種での経験の有無

性格・能力

- コミュニケーション能力(調整・折衝力)
- 協調性・気配り(相手目線 ↔ 自分本位)
- リーダーシップ(決断力・統率力・責任感)
- 柔軟性・創造力 ↔ (画一的・慣習追従)
- 洞察力・問題発見能力・発想力
- 行動力・実行力 ↔ 評論家的・慎重
- 独力心 ↔ 依存心
- 語学力・国際的感覚
- 心的耐久力・根気 ↔ 飽きっぽい
- 社会的正義感・社会貢献への情熱性

